

<個別案件確認表（組織委員会）>

組織委員会担当確認 令和3年3月26日  
 新型コロナ作業部会確認 令和3年3月30日

事業名 競技場等における混雑検知<業務委託>

案件名 競技場等における混雑検知業務委託（新型コロナウイルス感染症対策事業）

確認の視点	組織委員会の見解	備考	
経費の負担が令和2年12月4日の合意の考え方に基づくものであること	<ul style="list-style-type: none"> <li>本件は、混雑検知サービスの提供によりコロナ対策を行う業務委託契約を締結するものである。</li> <li>令和2年12月4日の合意の考え方に基づく、新型コロナウイルス感染症対策経費に該当すると考えている。</li> </ul>		
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	<ul style="list-style-type: none"> <li>競技場及びファシリティにおける来場者の入退場に係る権限等の情報は、組織委員会で一元的に管理されるものであり、その情報を活用した混雑検知システムは情報管理・効率的構築の両面から、組織委での一括執行が望ましい。</li> </ul>		
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>混雑が予測される対象箇所の混雑状況をセンサーで検知し、スマホや表示装置にて混雑状況を周知する。観客・選手に混雑状況を把握してもらい、3密（密集、密接、密閉）を避けた行動を促すことで、クラスター発生を防止するものである。</li> <li>東京オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症対策調整会議の中間整理を踏まえ、混雑状況を検知するシステムの導入にあたり確実かつ円滑に実施するために不可欠なサービスである。</li> </ul>	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>大会運用期間のみ情報提供を行うなど、本業務が必要かつ最低限になるよう精査し、効率性を図っている。また、類似システム関係者による確認などを実施している。</li> </ul>	
	納得性	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要かつ最低限になるよう精査し、費用低減の交渉を重ね、経費削減に努めている。</li> </ul>	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること	<ul style="list-style-type: none"> <li>警備資機材に関する発注であり、公費負担が適切であると考ええる。</li> <li>V5予算内であることを確認している。</li> <li>選手、大会関係者の行動ルールの検討等に合わせて実施内容を精査し、変更等が生じる場合には報告する。</li> </ul>		